

子どもが「いる人には
「あーわかるー!!」という
細かいポイントと
しっかり押えた=作品たち

《曝書》
←体育座り(?)
よくしてるなあ

ちふと
外側
重心な左足
「うしろむき」



←イスは
浅めに座る。
《少女》
「ご足かけるおね(笑)」

地元 大好き

私は此の瀬戸内の沿海一帯の地を
極愛しています。これは自分の趣味の
上から来た事は勿論ですがまた
之れが自分の生まれた故郷であると云ふ事か
餘程手傳ひても居るのでせう。

別冊 もっと推したい♡

南薫造画伯

*このA0-110-は
にわか薫造ファンか
一方的に好きな
ところをわいたものです
2021.4. ⑤



泉美の特別展は
4/20? 6/13よ
会いに来てね!

坐せり女の手首の角度か、
おびく長く「よいですか、!?」=3

圧倒的に
足りな画力!!

おねかいたから
奥物で泉美で見ろ!

先生、さ「ち 地元のこと
好きじゃないですか!!
「極愛」って♡
↑ニマで「好き」って
表現、見たことない。

わりと呉のんて地元が
好きだけど、それにしても愛が強い。

何をかぶってても
映える男前...
帽子
コレクション

紳士...
でもおちやめ

絵の幅が広い!!

美術部だ、ナリ、好きで
絵を描いてる人には、共感
してもらえろと思うけど、
こんなには幅広いジャンル
の絵が描ける、人は
本当に絵が上手いと思います。
（それ模写するより、その上手さが分かる...）

この3人組の写真を見て
いっまに惹かれてました...
とて楽しそうなお一枚!!

☆若い頃も
南薫造 イケメン♡



白瀬發之助

大沢 三之助



中国にて
インドにて

先生、
帽子姿も
ステキです!!

長野県にて

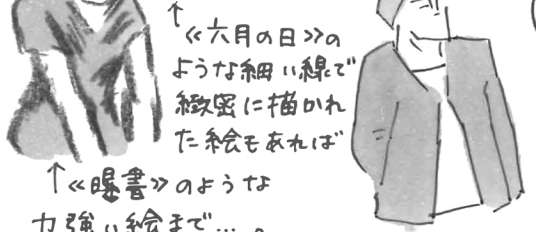
庭でスケッチするのにも、
この身なりの良さは
比較してはいけませんが
私だけ、Tシャツに
ステキのような
汚れていい格好で
いそうな気がします。

バスト姿も
ステキ...♡



このあたりのエピソードも
れ儀正しや、相手の
リスペクトを忘れない
お人柄が伝わって
きて好きです

南先生は従来より
即座揮毫等は硬く断わ、
おられ、必要な場合は家人帰、
正座して描かれ、その数日後に
送られるのが「普通」だった。



↑《六月の日》の
ような細い線で
緻密に描かれ
た糸もあれば
↑《曝書》のような
力強い絵まで...
一度で何度もオイシイ作家
それが南薫造!!

《カルカッタにて》
ファッション雑誌の
挿し絵みたい。(それ模写するより、その上手さが分かる...)

言葉が詩人のよう



《自壁の農家》

絵と合わせてみると、現地の
「空気感」が、さ、と伝わりやす

夜散歩に出た。
此村の夜は案によい。
丁度月は十日ばかり。
露ほの空気が身にしみ込む。
白壁に月の光りが当る。
壁の窓には、ハルハル内の光が
透りて見える。
静寂である。



知るほど好きになる!
そんな南薫造の魅力を感じ!